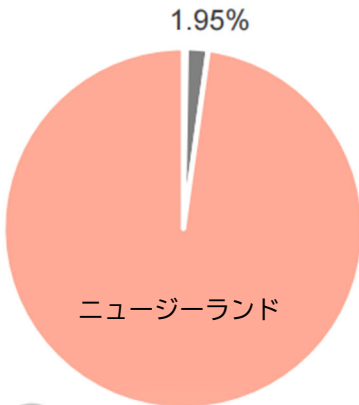


中国における針葉樹の輸入（ラジアータパイン）

中国が輸入する針葉樹の中では、ラジアータパインが最も多く、ほとんどがニュージーランド産である。2023年、中国は1704.46万立米のラジアータパインを輸入した。前年比で1.3%の増加である。

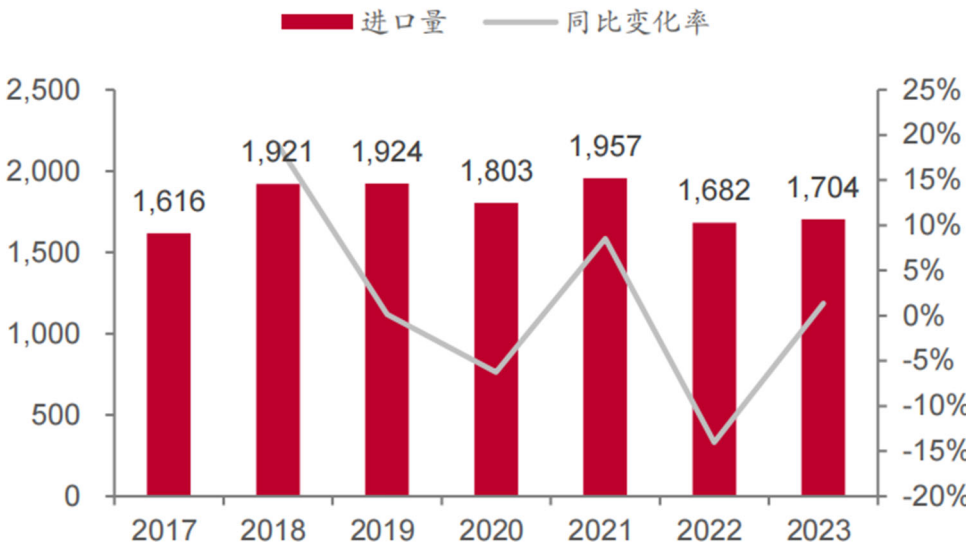
2024年1～3 四半期 中国のラジアータパイン輸入元



公众号 · 创元研究院

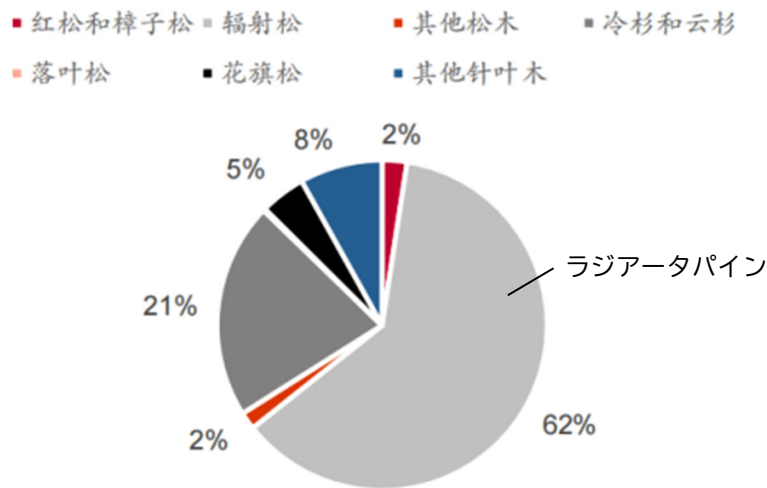
资料来源：海关总署、创元研究

中国のラジアータパイン(HSコード44032120)の輸入量



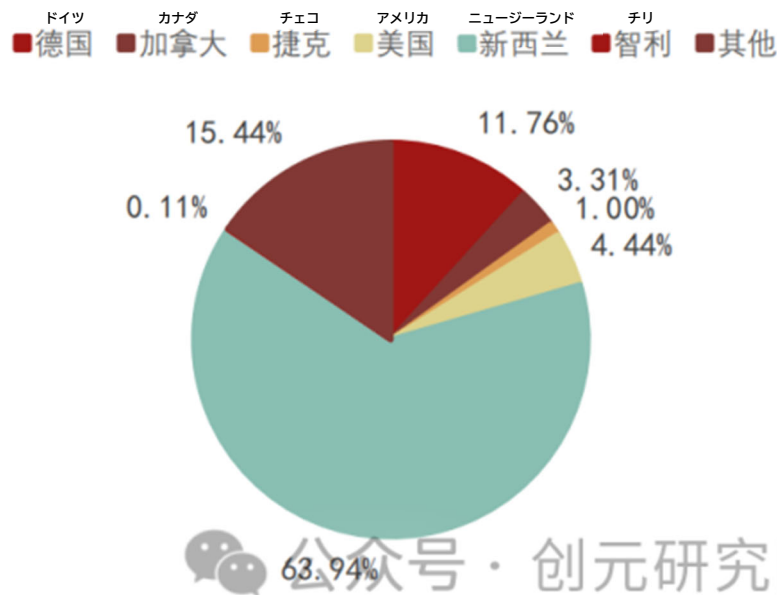
资料来源：海关总署、创元研究

中国が輸入する針葉樹の樹種



资料来源：海关总署、创元研究

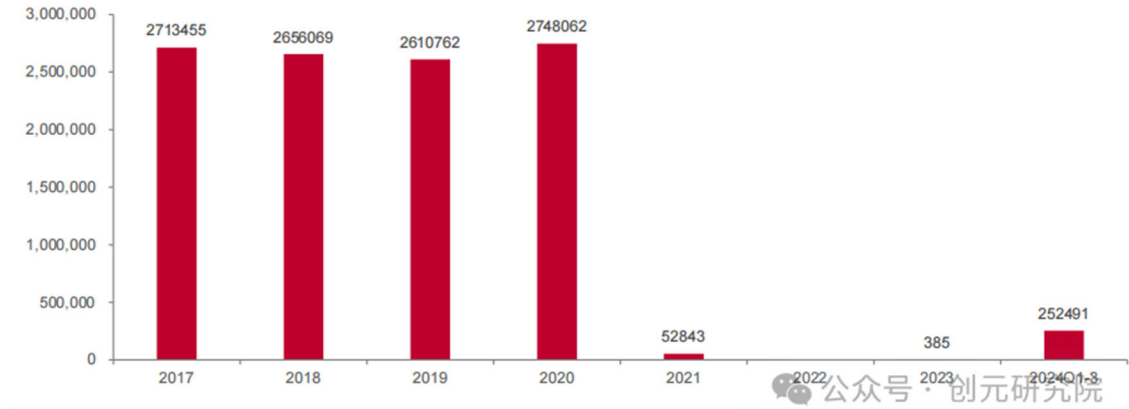
2024 年中国の針葉樹輸入元



资料来源：海关总署、创元研究

以前は、オーストラリアから中国への木材輸出は計 400 万トン以上に達しており、これは、オーストラリアの木材輸出総量の約 90%を占めていた。しかし、中国とオーストラリアの貿易摩擦の結果、2020 年には、オーストラリアからの輸入が制限されるようになった。

オーストラリア産ラジアータパイン輸入量(単位：立米)



资料来源：国家统计局、创元研究

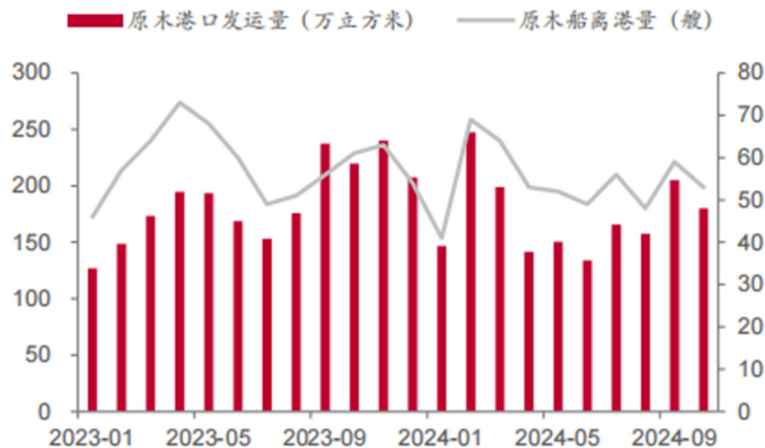
ニュージーランドのラジアータパインの平均年間成長量は1ヘクタールあたり28立米で、輪伐期は20~25年、最終伐採蓄積量は1ヘクタールあたり650~800立米で、伐採前に40メートル以上に成長することもあり、1本あたりの平均材積は2.4立米である。

参考：産地・樹種による年間成長量の比較

産地と樹種	成長量 (1ha 当たり)
チリ産ラジアータパイン	18~21 立米
アメリカ産ロングリーフパイン	7 立米
スウェーデン産トウヒ	4.0 立米
ロシア産トウヒ	1.6 立米
カナダ産トウヒ	1.5 立米

ニュージーランドからの月間原木輸送船は、基本的に40~60隻で安定しており、1隻あたりの平均積載量は30,000~40,000立米で、そのほとんどが中国に送られ、次いで韓国に送られる。過去、ニュージーランドのラジアータパイン林では、大規模かつ破壊的な病虫害は報告されていない。

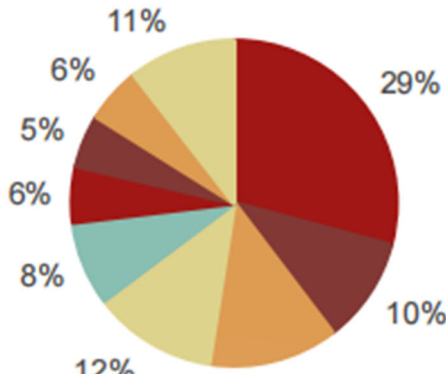
ニュージーランドの港からの原木出荷量と船隻出港数



资料来源：钢联、创元研究

ニュージーランドの原木出荷港

- 陶朗加
- 旺阿雷
- 内皮尔
- 吉斯伯恩
- 惠灵顿
- 新普利茅斯
- 尼尔森
- 达尼丁
- 其他



公众号 · 创元研究院

资料来源: NZFOA、创元研究

ラジアータパインの貿易には、通常 CFR 価格を用いている。オークランド港にはコンテナ船が入港するほか、他の港は基本的に軽量または超軽量のばら積み船で、海上輸送費はバルチック海運指数 BDI を参照することができる。原木はそもそも低価格の製品であり、運賃が最終価格に占める割合が大きい。

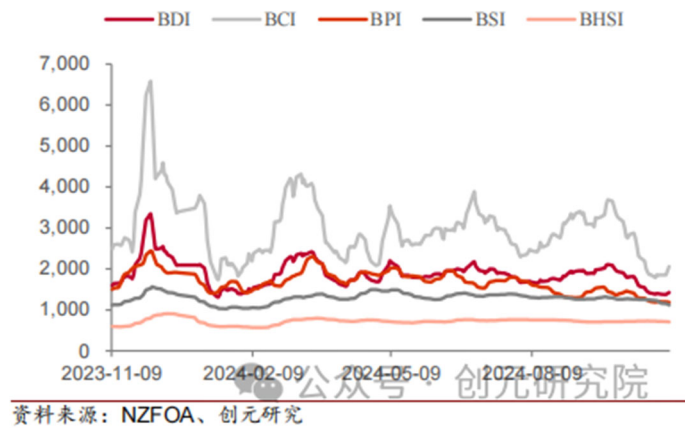
現在、ノースアイランドから中国への船賃は約 30 米ドル/JAS 立米で、ラジアータパイン（4m 中 A 材）の現在の CFR 価格の約 25%を占めている。

ラジアータパイン 4m 中 A 材 CFR 価格の変動 (米ドル/JAS 立米)



资料来源: 钢联、创元研究

ここ一年のバルチック海運指数 BDI の変動



中国に輸送されるニュージーランドのラジアータパインは直径、長さの違いによって、中国へ輸送されたのち「寸法が延びる」現象が発生する。従って、輸入の利益を計算する際、現物価格から直接 CFR 価格を差し引いて為替レートを乗じる方法では、利益の限界変化をおおよそ知ることはできるが、真の利益を計算することはできない。実際の「寸法の伸び」は通常 10% から 20% であり、これは、輸入における貿易業者の利益の源泉の一つとなっている。

参考：ニュージーランドから中国への航路

图 16: 新西兰至中国海运航线示意图



参考：ニュージーランド林地分布图

图 17: 新西兰林地分布图

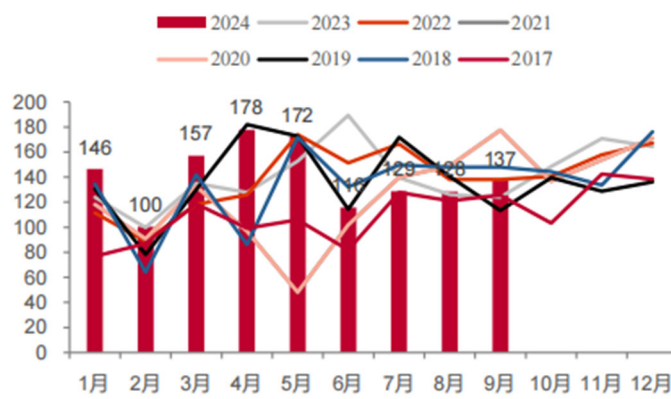


中国が輸入するラジアータパイン原木は、一般的に年間の下半期に入港量が最多となり、上半期の入港量ピークは3月から5月である。ニュージーランド原木伐採も季節性があり、中国のピークシーズンである「3月~4月」と「9月~10月」とほぼ重なる。

注意すべきは、ニュージーランドは南半球に位置し、12月と1月が夏季であり、この時期に伐採された原木は、天候の影響で湿気を帯びたり、青変することが多い。大連商品取引所の受渡基準には、青変に対する具体的な値下げ規定はないが、それでも青変はある程度価格に影響する。

ニュージーランド産ラジアータパイン輸入量の季節変化 (単位: 万立方米)

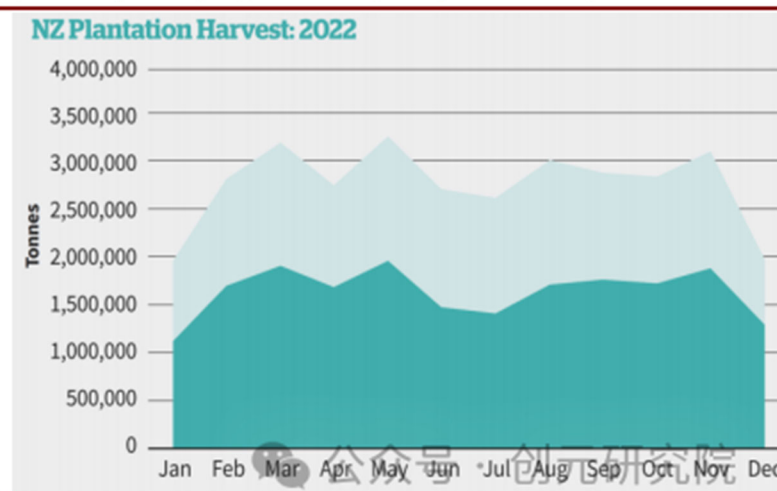
图 18: 新西兰辐射松进口季节性 (单位: 万立方米)



资料来源: 海关总署、创元研究

ニュージーランド材の毎月の伐採量

图 19: 新西兰木材月度砍伐量 (单位: 立方米)



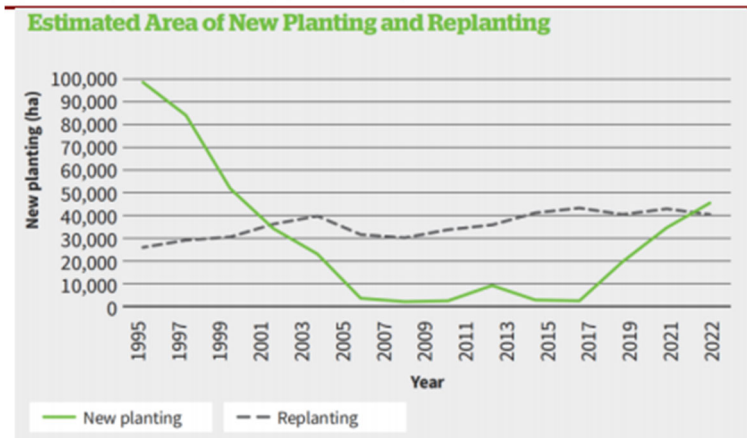
资料来源: NZFOA、创元研究

現在のニュージーランドの政治・経済は比較的安定しており、供給に影響を与える主な要因は、現地の森林伐採計画、天候、運航スケジュールの変更、不測の事態によるものである。

伐採計画から見ると、ニュージーランドの原木供給は将来的に減少すると予測される。ニュージーランドの原木生産量が減少しても、今後1~2年間に重大な供給不足を引き起こすことはないであろう。

ニュージーランドの植林面積の変化（単位：ha）

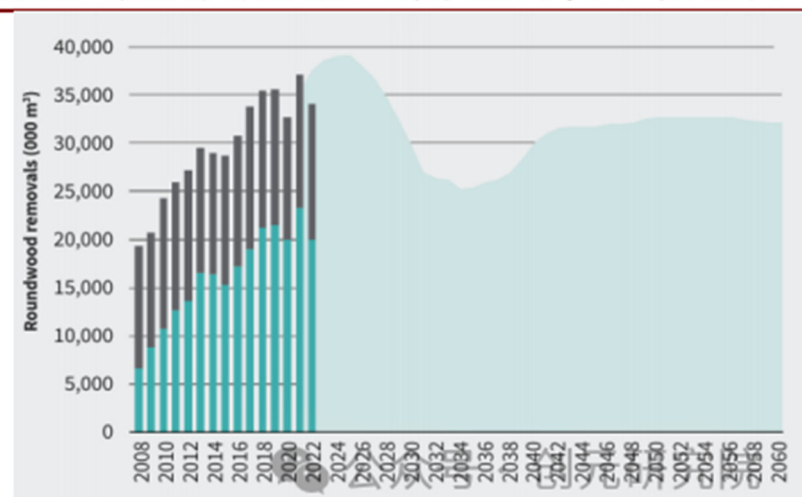
図 20: 新西兰森林播种量变化（単位：公顷）



資料来源：NZFOA、创元研究

ニュージーランドの伐採量とその予測（単位：千立米）

図 21: 新西兰木材砍伐量以及未来预测（単位：千立方米）



資料来源：NZFOA、创元研究

ニュージーランド第一次産業省の公式予測によると、ニュージーランドの木材総供給量は2024-2025年頃にピークを迎えてその後減少に転じ、2034-2035年頃に底を打って回復を始め、最終的には安定するとされている。ピーク時には4000万立米、それが2500万立米程度まで減少すると予測され、減少割合は30%以上と、かなり大きい。

従って、ラジアータパインの代替樹種を探す必要性も考えられるが、現状を見ると、ニュージーランドのラジアータパインの供給が減少したとしても、中国国産材が本格的に供給されるまでは、中国の原木市場ではこのラジアータパインが依然中心であろう。